

総体として岩沼市は発展していると思います。何かがあるからこそ発展できるのかと思います。「何も無い」とは思いません。

竹駒神社生かしては

問 竹駒神社を貴重な観光資源として生かすために、『仙台・宮城デザインেশョンキャンペーン』を機に、竹駒神社と市のさらなる連携が必要ではないか。

市長 そのとおり連携と協力が大切だと感じています。デザインেশョンキャンペーンはそれだけで終わるのではなく、今後につないでいくような努力をしたいと考えます。これからも連携を密にして、しっかりとしたいことができるよう努力していきたいと思っています。



改革・公明
長田 忠広

**安全・安心
まちづくり条例**

問 各種団体の連携場所として、各学区に一つ、(仮称)安全・安心ステーションを設置してはどうか。

市長 重要なテーマであり、懇談会の中でも設置についての考

え方、設置場所についての意見がありました。さらに各種団体等の意見もいただきながら、市として方向付けをしていきます。具体的にはどうかということについては、もう少し時間が必要だと思っています。

モデルを指定しては

問 安全・安心まちづくり活動推進モデル地区を指定してはどうか。

市長 安全・安心条例に基づく基本計画を策定する中で、議論をいただくところですが、これまでにまだ至っていません。さらに、関係機関、まちづくり懇談会、地域の意見等を踏まえて、今後検討していきたいと思っています。



改革・公明
長田 忠広

災害に強い街づくり

問 排水対策の取り組み実態について伺う。

建設部長 公共下水道雨水幹線による整備、一般的な水路の整備を進めています。現在の雨水幹線整備については、新拓地区

の整備を行っている状況です。市内中央部の雨水幹線については、全部で9路線の整備をしてきた経緯があります。最近の暫定対策としては、浸水被害箇所を想定して、仮設ポンプの設置、定期的なパトロールによる既存施設の適切な維持管理に努めています。

排水対策はどうする

問 地域防災計画の中で、排水対策をどのようにとらえているか状況と対応を伺う。

建設部長 計画の中でも大事なものは、公共下水道の雨水幹線排水路や内水排水施設を整備し、浸水被害を予防することです。今までに9カ所の整備を完了しています。現在は新拓雨水幹線の整備を行っており、21年度には完成する予定になっています。



新政クラブ
長田 雅裕

火葬場にUS2

問 現在の火葬場をどう思うか。

市長 昭和37年に設置して45年余りたち、老朽化がかなり進ん



岩沼市営火葬場

でいます。交通の利便性は集中地域から近く比較的いいわけですが、道路が非常に狭いという難点もあります。現在の火葬場をしっかりと対応できるようにしていかなければならないと思います。かなり厳しい評価をしなければならぬと思います。

名取との共同計画は

問 過去に名取市との共同火葬場の計画があったが経過を伺う。

市長 平成4年7月に岩沼市長から名取市長に対して火葬場の共同設置及び運営について依頼をしました。その後、平成7年4月に、名取市長から利用を受け入れるという回答を得たと聞いています。具体的な負担割合等についてはいろいろ議論を重ねましたが、経費負担の関係から平成8年9月に共同利用を断念したと伺っています。

青少年海外派遣事業



岩沼政策
フォーラム
櫻井 隆

問 応募者の選考方法について伺う。

総務部長 国際理解を深めるとともに、国際感覚を養うことを目的にこの事業を実施しています。作文、英会話、面接審査を行い選考しています。

選考変えられないか

問 一部に納得できない選考項目があるが、保護者及び生徒が納得できる選考方法に変更できないか。

市長 抽選という方法もありますが、過去のほかの自治体等の例を参考にし、今日のような選考方法をとっています。十分目的を達成できるような人を選びたいと思います。

優等生だけが選考されることは決してないのですが、できるならば希望者全員に行っていたきたいがそういったわけにもいきません。選考があつて、ご期待に添えない子どもさんもいます。そういった子どもさんには次の機会とか、別の場で大に行っていたきたいと思っています。